

設備業のみなさまへ



お申し込みからの流れ

- Step 01 お申し込み** | 事業サイトよりお申込みください。

- Step 02 事業説明・現状ヒアリング** | 担当が本事業についてご説明のうえ、現状について伺わせていただきます。
- Step 03 ナビゲーターによる支援(最大5回)** | 認定ナビゲーターによる伴走型支援で、デジタル診断や経営課題・業務課題の整理、簡易的な業務の棚卸を行います。
- Step 04 簡易提案書の作成・報告** | デジタル化への取り組み状況に応じた簡易提案書を作成・報告します。経営課題解決に向けて、デジタル化への一歩を踏み出しましょう！

設備業におけるデジタル化成功事例

ICTの活用で業務を分担し、効率的に仕事を進める

事務担当に工事とほぼ同数の人数を配置し、うまく業務を分担することで作業の効率化を図った結果、従業員はほぼ定時で帰宅できるようになった。事務の業務はICTを活用することで効率化している。中でも大きな役割を果たしているのが、水道設備の施工に特化したCADシステムだ。全国の自治体ごとに異なる申請書類のフォーマットや、工事で使用する器具、仕様のデータも豊富に搭載されているので重宝している。

CADシステムにより、未経験でも短期間で戦力に

CADシステムを導入したことで、図面や書類を作成する時間が大幅に短縮できただけでなく、外部委託していた仕事も内製化できるようになり、受託できる案件の幅が広がった。

お問い合わせはこちら **都内中小企業向けデジタル技術導入促進ナビゲーター事業**
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル6F

0120-056-003 **ADE.JP.degi-navi@jp.adecco.com** 
 受付時間：平日10:00～17:00 (土・日・祝日、年末年始を除く)
<https://tokyo-diginavi.metro.tokyo.lg.jp>

デジタル化で見える課題解決のビジョン

経営課題の解決に向けた取組をサポート



参加費
無料



TOKYO デジナビ 事業期間 2023年5月22日(月)～2024年3月31日(日)

参加企業数が上限に達しましたら、受付終了とさせていただきます

なにができるの?「デジタル技術導入促進ナビゲーター事業」

「デジタル化やIT活用といっても、どこから手をつけたら良いのかわからない」「生産性をあげたいが、どのように管理したらいいのかわからない」、そんなお悩みはありませんか?

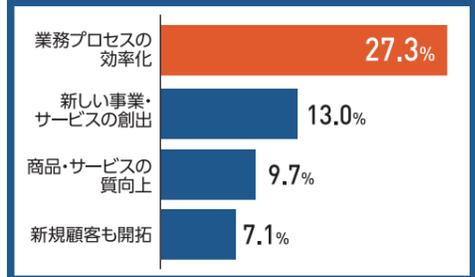
認定ナビゲーターによる最大5回の伴走型支援を行うことで、会社の経営課題をデジタル化により解決することをサポートします。

具体的には、経営課題、業務課題、デジタル化への状況についてヒアリングを行い、業務課題を整理したうえで、簡易的な業務の棚卸を行い、各企業のデジタル化への取り組み状況に応じた簡易提案書を作成・報告します。

※東京都や国の助成金・補助金のご案内をしますが、助成の確約をするものではありません。

Q デジタル化の取組にあたり重視している項目

デジタル化の取組にあたり重視している項目 N=4,739



(出典：令和2年度中小企業のデジタル化に関する調査/中小企業庁)

募集対象

都内に事業所を置く中小企業等

※詳しくはお問い合わせください。

<https://tokyo-diginavi.metro.tokyo.lg.jp>

お客様の関心事・お困り事

営業・見積	設計	施工	基幹・経営
<p>〈見積〉〈受注契約〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 拾い漏れや転記ミス、拾い途中に、拾った部材の見分けがつかなくなる → 解決① <input type="checkbox"/> 膨大な数量の見積作成に時間が掛かる → 解決① 	<p>〈設計〉〈申請〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設備設計では、給排水、ガス、電気など部材が多く、図面の完成が遅れてしまうことがある → 解決② <input type="checkbox"/> 設計図面の作成や申請業務に時間がかかっている → 解決② 	<p>〈施工計画〉〈施工〉〈引渡し〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現場から帰社後の写真整理や仕分け作業に手間がかかっている → 解決③ <input type="checkbox"/> 現日報から出面を集計して工事台帳の作成に時間がかかる → 解決④ <input type="checkbox"/> 工事中原価を可視化し、損益を確認しておきたい → 解決⑤ <input type="checkbox"/> 現場の掛け持ちで施工図面がなく他の現場からの問い合わせの回答に困ったことがある → 解決⑥ <input type="checkbox"/> 図面や写真・検査結果の記録から報告書の作成まで非効率 → 解決⑦ 	<p>〈財務会計〉〈人材採用〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 有給や長時間労働の管理など法改正に向けた対策ができていない → 解決⑧ <input type="checkbox"/> 財務状況をリアルタイムに確認できていない → 解決⑨ <input type="checkbox"/> 求職者がなかなか集まらず、工期や品質に影響がある → 解決⑩

お客様の生産性向上に繋がる解決策(建設・設備業編)

解決① 積算業務時間の短縮

- 積算のシミュレーションが簡単にでき、精度の高い見積書を作成することができます



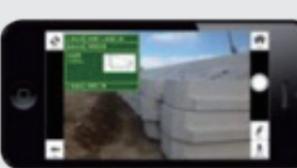
解決② 図面・申請書作成の効率化

- 工事で使う機器や部材が予め登録されているので簡単に図面を作ることができ、作図時間も削減できます



解決③ 写真整理の負荷軽減

- 写真撮影時に工事情報をつけることができるので自動仕分けができ、帰社後の作業時間が減らせます



解決④ 日報作成業務の効率化

- クラウド活用でどこからでも日報入力・報告が可能。社内業務連携により業務効率化を支援いたします



解決⑤ 確実な利益確保

- 工事原価管理から全社利益管理まで建設業の経営と業務をトータルサポート。進捗の把握や利益の見える化ができます



解決⑥ 顧客情報を簡単管理

- 顧客情報を一元管理でき、出先からも迅速な顧客対応が可能です



解決⑦ 施工管理業務の効率化

- 図面や写真を紐づけた記録を現場で作成し、報告書はいつでもワンクリックで作成することができます



解決⑧ 勤怠管理対策と業務効率化

- 労働時間管理に関わる業務全体の効率化により、お客様の生産性向上をご支援いたします



解決⑨ 会計業務の効率化

- 財務状況を即座に把握し、迅速な経営診断が可能です
- 「原価情報」を「会計業務」にも生かすことができます



解決⑩ 広報力の強化

- ホームページで施工情報など、会社の実績に加え、社風なども求職者にアピールすることができます

